

昭和42年11月14日 第四種郵便物認可
平成15年6月20日発行(毎月1回 20日発行)
物性研究 第80巻 第3号

ISSN 0525-2997

vol.80 no.3

物性研究

2003 / 6

1. 本誌は、物性の研究を共同で促進するため、研究者がその研究・意見を自由に発表し討論しあい、また、研究に関連した情報を交換しあうことを目的として、毎月1回編集・刊行されます。掲載内容は、研究論文、研究会・国際会議などの報告、講義ノート、研究に関連した諸問題についての意見などです。
2. 本誌に投稿された論文については、原則として審査は行いません。但し、編集委員会で本誌への掲載が不相当と判断された場合には、改訂を求めること、または掲載をお断りすることがあります。
3. 「物性研究」に掲載される論文の著作権は、物性研究刊行会に帰属することとします。但し、著者が著作物を使用することをさまたげるものではありません。
4. 本誌の論文を欧文の論文中で引用する時には、Bussei Kenkyu (Kyoto) 76 (2001), 1. のように引用して下さい。

[原稿作成要領]

1. 原稿は、原則として日本語に限ります。
2. 投稿原稿は2部提出して下さい。但し、研究会報告は1部で結構です。
3. 別刷を希望の場合は、投稿の際に、50部以上10部単位で、注文部数・別刷送付先・請求先を明記の上、お申し込み下さい。別刷代金については、刊行会までお問い合わせ下さい。
4. ワープロ原稿を歓迎します。原則として写真製版でそのまま印刷されますので、以下の点に注意して原稿を作成して下さい。
 - 1) 用紙はA4を縦に使用。(印刷はB5になります。縮小率86%)
 - 2) マージンは、上下各約3cm、左右各約2.5cm。1ページに本文34行、1行に全角文字で42字程度にして下さい。
 - 3) 第1ページは、タイトルはセンタリング、所属・氏名は右寄せにして、本文との間に受理日を入れるので、余白を少しあけて下さい。
 - 4) 図や表は本文中の該当箇所に貼り込み、図の下にキャプションを付けて下さい。
 - 5) 体裁については、上記は一応の目安ですので、多少の違いがあってもかまいません。
5. 研究会報告の作成要領については、物性研究ホームページをご覧くださいか、刊行会までお問い合わせ下さい。

〒606-8502 京都市左京区北白川追分町
京都大学 湯川記念館内
物性研究刊行会

Tel. (075)722-3540, 753-7051

Fax. (075)722-6339

E-mail busseied@yukawa.kyoto-u.ac.jp

URL <http://www2.yukawa.kyoto-u.ac.jp/~busseied/>

編集後記

基礎物理学研究所研究会「電磁波と生体への影響」を、盛況のうちに終えることができた。物理学はもとより、医学、生物学、生化学、工学、農学、哲学の研究者が集う学際性は活気に満ち、電磁波を取り巻く様々な問題の認識と、その解決・解明へ向けての学術的な研究の方向性がある程度示されたことは、極めて意義深い。

この研究会の報告書はできるかぎりはやくとりまとめ、本誌に収録させて頂きたい。最終日に実施したアンケート調査によれば、本研究会に参加した全員が、研究会の学術的意義を広く認め、その継続性を強く望んでいる。何の変哲もない日常の中に、科学的な解明が待たれる問題が数多く潜んでいる。「問題を見いだすことができれば、なかば解けたも同然である」という名言のように、これからの展開を見守りたい。

(M. M.)

[物性研究]

編集長

早川 尚男 (京大・理・物理)

編集委員

池田 浩章 (京大・理・物理)
北村 光 (京大・理・物理)
中尾 裕也 (京大・理・物理)
藤本 聡 (京大・理・物理)
加藤 将樹 (京大・理・化学)
佐々木 豊 (京大・低温センター)
常次 宏一 (京大・基研)
戸塚 圭介 (京大・基研)
村瀬 雅俊 (京大・基研)
森成 隆夫 (京大・基研)
大木谷 耕司 (京大・数研)

各地編集委員

飯間 信 (北大・電子研)
内田 就也 (東北大・理・物理)
藤本 仰一 (東大・教養・基礎科第一)
柳瀬 陽一 (東大・理・物理)
出口 哲生 (お茶の水大・理・物理)
永井 寛之 (信州大・理・物理)
岡本 祐幸 (分子科学研)
小西 哲郎 (名大・理・物理)
池田 研介 (立命館大・理工・物理)
関本 謙 (レイパスツール大・物理)
菊池 誠 (阪大・理・物理)
水口 毅 (大阪府大・工・数理工学)
市岡 優典 (岡大・理・物理)
吉森 明 (九大・理・物理)

E-mail: busseied@yukawa.kyoto-u.ac.jp

URL: <http://www2.yukawa.kyoto-u.ac.jp/~busseied/>

編集後記

基礎物理学研究所研究会「電磁波と生体への影響」を、盛況のうちに終えることができた。物理学はもとより、医学、生物学、生化学、工学、農学、哲学の研究者が集う学際性は活気に満ち、電磁波を取り巻く様々な問題の認識と、その解決・解明へ向けての学術的な研究の方向性がある程度示されたことは、極めて意義深い。

この研究会の報告書はできるかぎりはやくとりまとめ、本誌に収録させて頂きたい。最終日に実施したアンケート調査によれば、本研究会に参加した全員が、研究会の学術的意義を広く認め、その継続性を強く望んでいる。何の変哲もない日常の中に、科学的な解明が待たれる問題が数多く潜んでいる。「問題を見いだすことができれば、なかば解けたも同然である」という名言のように、これからの展開を見守りたい。

(M. M.)

[物性研究]

編集長

早川 尚男 (京大・理・物理)

編集委員

池田 浩章 (京大・理・物理)
北村 光 (京大・理・物理)
中尾 裕也 (京大・理・物理)
藤本 聡 (京大・理・物理)
加藤 将樹 (京大・理・化学)
佐々木 豊 (京大・低温センター)
常次 宏一 (京大・基研)
戸塚 圭介 (京大・基研)
村瀬 雅俊 (京大・基研)
森成 隆夫 (京大・基研)
大木谷 耕司 (京大・数研)

各地編集委員

飯間 信 (北大・電子研)
内田 就也 (東北大・理・物理)
藤本 仰一 (東大・教養・基礎科第一)
柳瀬 陽一 (東大・理・物理)
出口 哲生 (お茶の水大・理・物理)
永井 寛之 (信州大・理・物理)
岡本 祐幸 (分子科学研)
小西 哲郎 (名大・理・物理)
池田 研介 (立命館大・理工・物理)
関本 謙 (レイパスツール大・物理)
菊池 誠 (阪大・理・物理)
水口 毅 (大阪府大・工・数理工学)
市岡 優典 (岡大・理・物理)
吉森 明 (九大・理・物理)

E-mail: busseied@yukawa.kyoto-u.ac.jp

URL: <http://www2.yukawa.kyoto-u.ac.jp/~busseied/>

物 性 研 究 第 80 卷 第 3 号 (平成 15 年 6 月号) 2003 年 6 月 20 日 発行

発行人	早 川 尚 男	〒606-8502	京都市左京区北白川追分町 京都大学湯川記念館内
印刷所	昭和企業組合 昭和堂印刷所	〒606-8225	京都市百万遍交差点上ル東側 TEL(075)721-4541~3
発行所	物性研究刊行会	〒606-8502	京都市左京区北白川追分町 京都大学湯川記念館内

年額 19,200円

会員規定

個人会員

1. 会費:

当会の会費は前納制になっています。したがって、3月末までに次年度分の会費をお振込み下さい。

年会費 9,600円

1st Volume (4月号～9月号)

2nd Volume (10月号～3月号)

振替用紙は毎年2月号にとじ込んであります。振替用紙が必要な場合は、下記までご請求下さい。郵便局の用紙でも結構です。通信欄に送金内容を必ず明記して下さい。

郵便振替口座 **01010-6-5312**

2. 送本中止の場合:

送本の中止は年度の切れ目しかできません。次の年度より送本中止を希望される場合、できるだけ早めにご連絡下さい。中止の連絡のない限り、送本は自動的に継続されますのでご注意下さい。

3. 送本先変更の場合:

住所、勤務先の変更などにより、送本先が変わる場合は、すぐにご連絡下さい。

4. 会費滞納の場合:

正当な理由なく1年以上の会費を滞納された場合は、送本を停止することがありますので、ご注意下さい。

機関会員

1. 会費:

学校、研究所等の入会、及び個人でも公費払いのときは機関会員とみなし、**年会費 19,200円**です。学校、研究所の会費の支払いは、後払いでも結構です。申し込み時に、支払いに書類(請求、見積、納品書)が各何通必要かをお知らせ下さい。当会の請求書類で支払いができない場合は、貴校、貴研究所の請求書類をご送付下さい。

2. 送本中止の場合:

送本の中止は年度の切れ目しかできません。次の年度より送本中止を希望される場合、できるだけ早めにご連絡下さい。中止の連絡のない限り、送本は自動的に継続されますのでご注意下さい。

雑誌未着の場合: 発行日より6ヶ月以内に下記までご連絡下さい。

物性研究刊行会

〒606-8502 京都市左京区北白川追分町 京都大学湯川記念館内

電話 (075)722-3540, 753-7051

FAX (075)722-6339

E-mail busseied@yukawa.kyoto-u.ac.jp

物性研究 80-3 (6月号) 目次

○講義ノート

「第47回 物性若手夏の学校 パネルディスカッション」…………… 369

○博士論文解説

鉛直方向に加振した粉粒体薄層のパターン形成…………… 鶴川 亜希子…………… 404

○バクテリアべん毛モーターのモデルⅡ……………三井 利夫、大島 広行…………… 451

○研究会報告

「物性物理と場の理論」…………… 471

○掲示板

Summer School 数理物理 2003 「流体力学・乱流の数理」…………… 500

○編集後記…………… 501

物性研究 80-3 (6月号) 目次

○講義ノート

「第47回 物性若手夏の学校 パネルディスカッション」…………… 369

○博士論文解説

鉛直方向に加振した粉粒体薄層のパターン形成…………… 鶴川 亜希子…………… 404

○バクテリアべん毛モーターのモデルⅡ……………三井 利夫、大島 広行…………… 451

○研究会報告

「物性物理と場の理論」…………… 471

○掲示板

Summer School 数理物理 2003 「流体力学・乱流の数理」…………… 500

○編集後記…………… 501